

## どうしてこんなにゴミが・・・

### クリーンビーチ活動

6月14日、<sup>※</sup>NPO大里学童保育土曜学校の子どもたちが、海岸掃除のため、小松海岸に集まりました。この活動は、2年前から美しい自然を守るため、観光協会と協働で、毎月第2土曜日に海岸のゴミ拾いを行うものです。参加した小学6年生の男子児童は「大網にも海岸があるのになんでここまで来て？」という質問に、「どこを掃除しても同じ地球の一角だよ」と一言。大人たちを驚かせました。今回は13人が参加、約1時間で30袋のゴミ袋がいっぱいになりました。



もう袋がいっぱいだ

※「NPO大里学童保育土曜学校」:大網白里町を拠点とし、年上の子どもが年下の子どもの面倒をみるという独自のスタイルで、お互いに思いやり、助け合いながらボランティア活動を行っている団体



参加者と講師が、親子の役割実演法で、言葉の伝え方、感じ方を学びました

■親業講座に興味のある方は、  
生涯学習課 ☎0479(80)7147まで  
ご連絡ください。

## こういう子育てはいかが？

### 父親業講座

6月14日、さんぶの森中央会館で、講師の内田智代先生による父親業講座が行われ、30人が参加しました。この講座では、参加者が6つのグループに分かれて、自己紹介の後、それぞれの家庭環境や、親の役割とはなにかについての話し合いが行われました。その結果を、グループの代表が発表し「子どもにとって、帰る場所があることが大切なこと」また、「親の背を見て子は育つ」などがあげられました。それぞれの発表に他の参加者のうなずく姿が多く見られ、親としての考え方を改めさせられるものとなりました。

講師の内田先生は、「時に、厳しく言わなければいけないことがあります。タイミングが大切です。子どもが弱っている時に言ってしまったら、取り返しのつかないことになります。でも、しかって愛情を感じることもあります。同じことでも、親子の関係やタイミングで異なることを忘れないでください」など、2時間におよぶ子育てについてのアドバイスをを行いました。

## 友情を育む集い

### 青少年の集いソフトドッジボール大会

スポーツを通じて健全な精神と身体を養い、相互の友情を深めようと青少年相談員連絡協議会主催の第3回青少年つどい「ソフトドッジボール大会」が、6月28日、さんぶの森中央体育館・山武中学校体育館で行われました。市内の小学校3・4年生の中学年チームと5・6年生の高学年チームに、合わせて54チーム560人あまりが参加。迫力ある試合を展開しました。

#### 試合結果

- 中学年の部
  - 1位 山武タイガース(山武西)
  - 2位 メロンソーダーズ(南郷小)
  - 3位 ブラックホール(山武北)・ドルフィンキッズ(山武西)
- 高学年の部
  - 1位 連沼オールスターズ(連沼小)
  - 2位 たびまる2008(南郷小)
  - 3位 猪洗坂係長(南郷小)・PIRATESキッズ(睦岡小)



中学年優勝の山武タイガース



高学年優勝の連沼オールスターズ